

**「心のセーフティネット・電話カウンセリング」3日間で213件の相談
雇用・経済情勢が勤労者の生活と心を直撃
不安定さを持つ人たちが社会的弱者化、人生設計を描けない現状**

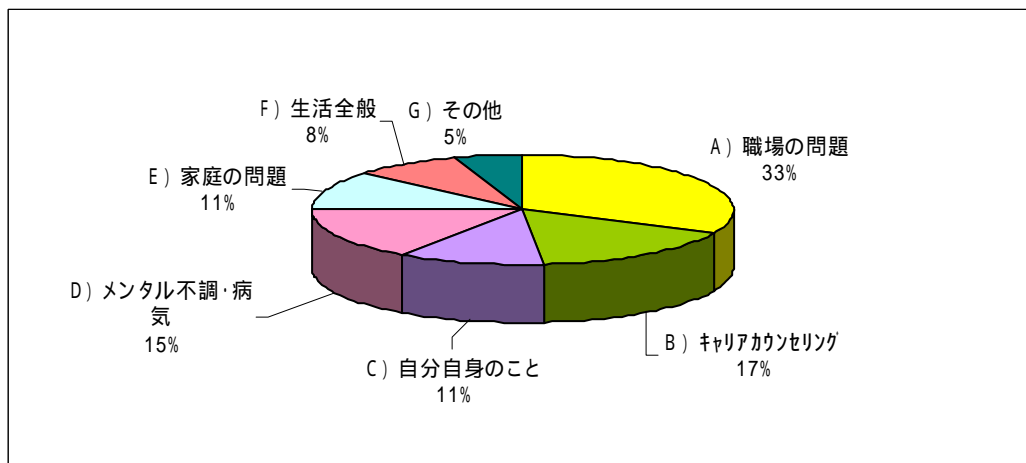
社団法人日本産業カウンセラー協会

社団法人日本産業カウンセラー協会が、深刻化する雇用情勢を受けて緊急に実施した「心のセーフティネット・電話カウンセリング」(3月9日～11日)には、全国から213件の相談が寄せられました。

「職場の問題」が全体の3割

分野別では「職場の問題」が最も多く33%、次いで「キャリアカウンセリング」(17%)、「メンタル不調・病気」(15%)、「自分自身のこと」(11%)、「家庭の問題」(11%)、「生活全般」(8%)、「その他」(5%)でした。

<分野別相談件数の割合>



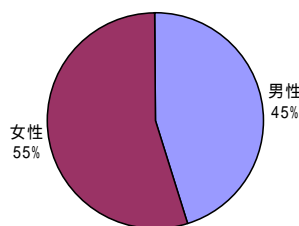
厳しい雇用情勢が生活・家庭生活を圧迫

厳しい雇用状況を受け、相談項目として、「仕事のこと」「うつ」などに加えて、「転職・退職」「金銭問題」にまつわる相談も目立ちました。幅広い年代層で、就職・再就職が困難になっており、それが生活を圧迫しているようです。特に、非正規で働いていた人や障害を持つ人、中高年層などが社会的弱者化していることがうかがわれます。

<多かった相談項目トップ5>

1. 「仕事のこと」32名
2. 「うつ」18名
3. 「転職・退職」16名
4. 「金銭問題」14名
5. 「メンタルな病気」10名

<男女別相談件数の割合>



<男性から多かった相談項目トップ5>

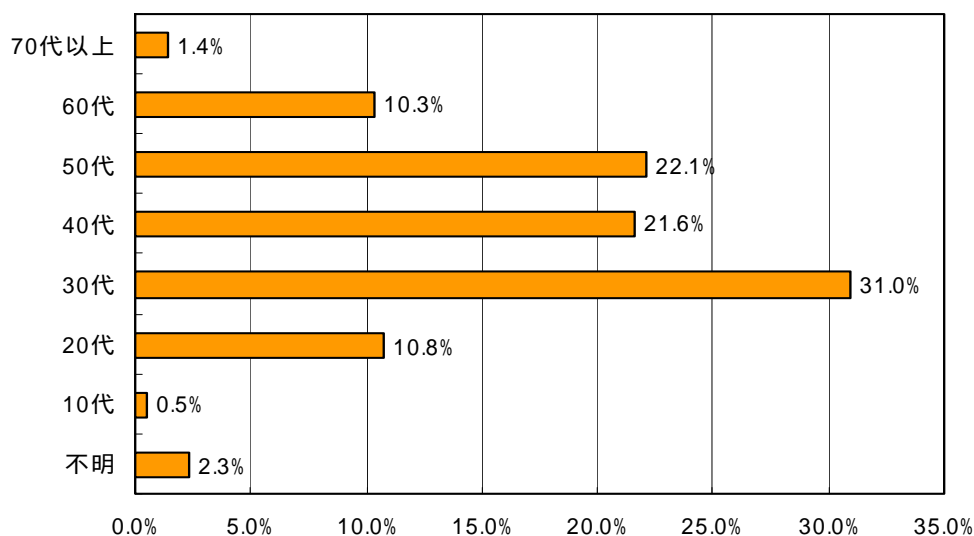
1. 「仕事のこと」19名
2. 「金銭問題」8名
3. 「転職・退職」8名
4. 「労働条件」7名
5. 「うつ」7名

<女性から多かった相談項目トップ5>

1. 「仕事のこと」13名
2. 「うつ」11名
3. 「育児」9名
4. 「転職・退職」8名
5. 「夫婦問題・離婚」8名

年代別としては、30代の相談が最も多くなりました。非正規雇用形態で不安定な生活にさらされ、人生設計が描けないという訴えが目立ちました。

<年代別相談件数割合>



相談結果を受けて

(社)日本産業カウンセラー協会の原康長専務理事は、この相談結果を受けて次のようにコメントしました。

今回の電話相談は深刻な経済・雇用情勢をふまえ、緊急に実施した。就職活動に疲れ果ているという訴えなど、仕事探しと職場の問題での相談が半数を占めている。こうしたこととの関係から、うつ症状などメンタル不調を訴える相談が15%と高かった。当協会が通年で実施している「働く人の悩みホットライン」(月～金曜日、15時～20時、03-6667-7830)で相談活動を引続き充実させていきたい。

本件に関する報道関係の方からのお問い合わせ先

社団法人日本産業カウンセラー協会事業部 阿部 TEL:03-3438-1298

株P&I: 大原 / 富樫 TEL:03-5689-0445 FAX:03-5689-0455

E-mail: press@counselor.or.jp

「電話カウンセリング」相談コード別集計結果(実数)

相談内容	件数	割合	男性	全体に占める 男性の割合	女性	全体に占める 女性の割合
A) 職場の問題	68	31.9%	35	51.5%	33	48.5%
B) キャリアカウンセリング	35	16.4%	20	57.1%	15	42.9%
C) 自分自身のこと	24	11.3%	13	54.2%	11	45.8%
D) メンタル不調・病気	33	15.5%	11	33.3%	22	66.7%
E) 家庭の問題	24	11.3%	3	12.5%	21	87.5%
F) 生活全般	18	8.5%	8	44.4%	10	55.6%
G) その他	11	5.2%	6	54.5%	5	45.5%
総計	213	100.0%	96	45.1%	117	54.9%

相談コード内訳

【A) 職場の問題】

仕事のこと	32	47.1%	19	59.4%	13	40.6%
人間関係	11	16.2%	6	54.5%	5	45.5%
職場環境	5	7.4%	2	40.0%	3	60.0%
労働条件	9	13.2%	7	77.8%	2	22.2%
セクハラ・パワハラ	3	4.4%	1	33.3%	2	66.7%
いじめ	4	5.9%	0	-	4	100.0%
その他	4	5.9%	0	-	4	100.0%
合計	68	100.0%	35	51.5%	33	48.5%

【B) キャリアカウンセリング】

仕事の適性	3	8.6%	2	66.7%	1	33.3%
雇用形態	3	8.6%	1	33.3%	2	66.7%
転職・退職	16	45.7%	8	50.0%	8	50.0%
キャリアプランニング(開発)	2	5.7%	1	50.0%	1	50.0%
ライフキャリア	3	8.6%	3	100.0%	0	-
その他	8	22.9%	5	62.5%	3	37.5%
合計	35	100.0%	20	57.1%	15	42.9%

【C) 自分自身のこと】

性格	5	20.8%	4	80.0%	1	20.0%
人間関係	5	20.8%	2	40.0%	3	60.0%
生き方	6	25.0%	3	50.0%	3	50.0%
恋愛・結婚	5	20.8%	3	60.0%	2	40.0%
その他	3	12.5%	1	33.3%	2	66.7%
合計	24	100.0%	13	54.2%	11	45.8%

【D) メンタル不調・病気】

うつ	18	54.5%	7	38.9%	11	61.1%
パニック障害	1	3.0%	0	-	1	100.0%
PTSD	0	-	0	-	0	-
メンタルな病気	10	30.3%	3	30.0%	7	70.0%
その他	4	12.1%	1	25.0%	3	75.0%
合計	33	100.0%	11	33.3%	22	66.7%

【E) 家庭の問題】

夫婦問題・離婚	9	37.5%	1	11.1%	8	88.9%
DV	0	-	0	-	0	-
親子関係	1	4.2%	0	-	1	100.0%
育児	9	37.5%	0	-	9	-
虐待	0	-	0	-	0	-
ひきこもり	0	-	0	-	0	-
介護	1	4.2%	0	-	1	100.0%
その他	4	16.7%	2	50.0%	2	50.0%
合計	24	100.0%	3	12.5%	21	87.5%

【F) 生活全般】

金銭問題	14	77.8%	8	57.1%	6	42.9%
法律問題	0	-	0	-	0	-
隣人とのトラブル	3	16.7%	0	-	3	100%
ストーカー	0	-	0	-	0	-
その他	1	5.6%	0	-	1	100%
合計	18	100.0%	8	44.4%	10	55.6%

寄せられた相談内容より

軽度の精神障害がある。仕事が1年くらい見つからない。障害者雇用でもうまく行かず、職業訓練を受けたが就職に至らない。(男性・20代)

昨年4月から日雇い状態で日給6400円で働いているが3月で契約切れになる。ハローワークで仕事を探しているが、面接までいっても正社員になれない。親からはいい年なのだから家から出て行けと言われ辛い。就職活動の交通費など持ち出しの支出ばかりが増える。技術訓練も受けたいがお金がかかるからそれもできないと感じている。(女性・20代)

今の職場は契約書を交わしていないのでいつ打ち切りになるか不安。勤務し始めた最初は週5日だったのに、今は2週間に1度しかシフトを組んでもらえない。昨年8月から仕事を探して15社程度受け、採用されたところがあったが3時間の研修後に電話で断られたことがあり、職探しが嫌になっている。(女性・30代)

今月末に雇用保険が切れるが次の職が見つからない。2月に地方から仕事を探しに来て働き、正社員も約束されていたのに11月に派遣切りにあった。地方でも自動車製造業で働いていたが、その日のうちに来なくていいと言われたり、社員同士でどの派遣社員を辞めさせようかと大声で話したりしていた。一人暮らしでお金も無く、どうしたらいいか分からない。(男性・30代)

3月末までの予定だった派遣が2月までとなった。夫の残業代もなくなり収入減。ローンなど生活の不安を感じている。派遣の仕事では雑用仕事ばかりだったので、次はスキルにつながる職業につきたい。(女性・30代)

2年前にリストラにあって以来、就職できない。職種にこだわらず、100社以上を応募するが面接になかなかいけない。ハローワークの職員からは「あなたにばかり構ってられない」と言われ、もっともだと思うが、年齢を理由に断られると不安になる。(男性・30代)

7年間勤めた大手電気会社を退社。社員登用試験が受けられると言われ、部署を転々とした。当時上司から社員になれる可能性は大いにあると言われたが、不合格。当時は気持ちが落ち込み、借金も作ってしまった。退社も有無を言わせない感じだったことも納得できない。使い捨てにされた気持ち。(男性・30代)

昨年3月に退職。その後雇用能力開発機構で職業訓練を受けたが、その資格で仕事を探しても全く無い。今年になってからは職種も問わず探しているが面接に行けても採用はされない。生活が立ち行かず、日雇いでもパートでもいいという気持ちになっている。(男性・40代)

夫が昨年5月に転職。前社は業績不振で倒産。不況で業務縮小となり、今は社員が日替わりで出勤の状態。現在週一回出勤で他の日は自宅待機。2月は当初の月給から半分近くになり、3月はもっと下がりそう。生活がどんどん苦しくなりそうで心配。(女性・40代)

うつ病の治療中。1ヶ月ほど休んだが有休として休職扱いにしなかった。フレックスで復帰したが、上司から治療について1時間ほど命令口調で説教を受けたりして苦痛。(男性・50代)

視覚障害者の息子が就職活動中だが40社くらい受けても決まらない。地方なので景気も悪く求人も少ない。厚労省にも問い合わせ、学生支援センターも行ったが最後はハローワークに行くようにと言われた。近くのチェーン店では障害者が働いており、羨ましい。(女性・50代)

2月の初めの派遣契約終了以来、仕事が無い。財布の中にはもう1500円しかない。離婚して一人暮らし。心筋梗塞で2回手術し、25年携わった仕事ができなくなり派遣の道へ。福祉課に行ったが、生活保護申請には2~3週間かかると言われた。(男性・50代)

失業して3年、次の仕事が決まらない。35年会社勤めし、心臓の手術で退職。ハローワークでも一般職としては受け付けられないと言われた。医者からは半日座った仕事と言われているがなかなかない。障害者仲間同士で連絡を取り合い、求職活動を続けていく。(男性・50代)